

家庭用

2.0合 炊飯器

RC-MX201-BK

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	2~4
各部のなまえ	5
各部のはたらき	6
ごはんをおいしく炊くために	7
ごはんを炊く準備	8
ごはんの炊きかた	9~10
予約設定のしかた	10
お手入れのしかた	11~12
故障かな?と思ったら	13
エラーコード一覧	14
保管/廃棄のしかた	14
製品仕様	15

お買いあげいただきありがとうございます。

この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることが出来る所に
必ず保存してください。

日本国内専用
Use only in Japan



安全上のご注意 必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

■安全にご使用いただくために

- 取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- 取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

 警告		
 分解禁止	<p>絶対に本製品の改造、分解、修理をおこなわない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災や感電、けがの原因になります。 <p>※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。</p>	<p>直射日光の当たる所で使用したり、高温になる場所に放置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。
 禁止	<p>業務用や使用目的以外に使わない</p> <p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかた(エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線)や、AC100V 15A 以外では使わない 日本国内専用・家庭用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器が損傷するおそれがあります。 	 禁止
 禁止	<p>電源コードを傷つけたり、破損したまま使わない</p> <p>電源コードを加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなどはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電や故障・発熱や発火で火災の原因になります。 	<p>他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。 <p>子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない また、おもちゃとして絶対に使わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどや感電、けがをするおそれがあります。 <p>炊飯中は、絶対に蓋を開けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどをするおそれがあります。 <p>底面の吸気口や蓋の蒸気口のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電や異常動作によるけがのおそれがあります。
 ぬれた手禁止	<p>電源コードや接続プラグ・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショート、発火のおそれがあります。 	<p>ぬれた手で電源プラグや接続プラグを抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やけがのおそれがあります。
 接熱禁止	<p>電源プラグに蒸気を当てない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショート、発火のおそれがあります。 	<p>蒸気口に顔や手を近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどをするおそれがあります。特に乳幼児には、触らせないように注意してください。

警告



水ぬれ禁止

本体を丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない

- ショートによる感電や故障の原因になります。

異常・故障時には、ただちに使用を中止し電源を切り、電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く

- 発煙・火災・感電のおそれがあります。

[異常の例]

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグや接続プラグ、電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 使用中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリと電気を感じる

※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

使用時以外は必ず電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災や感電の原因になります。

電源プラグや接続プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

異常時（焦げ臭い、異常に高温になった、煙が出た、動かなくなった）には使用を中止して、ただちに電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く

- 火災や感電、事故の原因になります。

※修理につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

電源プラグや接続プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜く

- 感電やショート、発火のおそれがあります。

電源プラグや接続プラグのゴミやほこりは乾いた布で定期的に取り除く

- ほこりに付いた湿気などで絶縁不良になり、火災のおそれがあります。



プラグを抜く

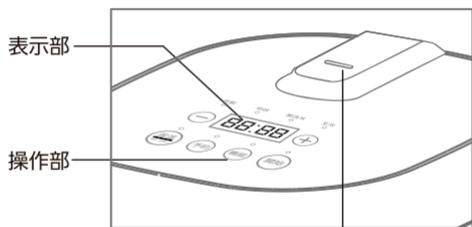
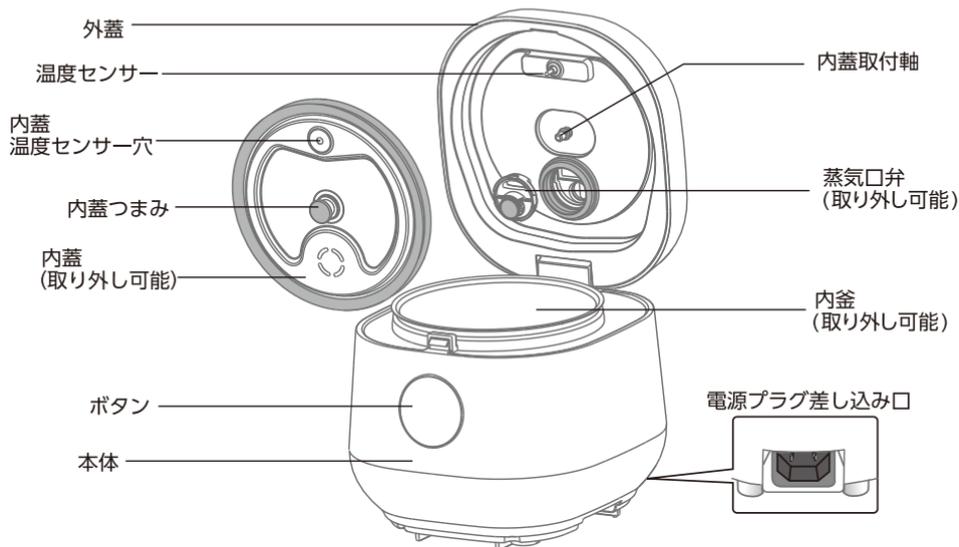


必ず守る

⚠ 注意

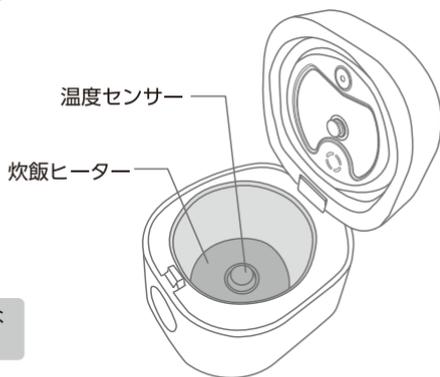
 禁止	不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使わない ●火災の原因になります。	 禁止	本体を持ち運ぶ際にフックボタンを押さない ●外蓋が開いてけが・やけどの原因になります。
	壁や家具の近くでは使わない ●蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になります。 ※壁や家具からは上・左右 30cm 以上離して使用してください。キッチン用収納棚などを使用する際は、中に蒸気がこもらないように注意してください。		空だきをしない ●故障の原因になります。
	水のかかるところや、火気の近く、油などが飛び散る場所では使わない ●感電や漏電・本体の変形や変色、火災・故障の原因になります。		吸気口をふさぐような場所や、室温の高い場所では使わない ●感電や漏電、火災・故障の原因になりますので、カーペット、ビニール袋などの上には置かないでください。
	専用内釜・接続コード以外は使わない また、内釜や接続コードを他の製品に使用しない ●過熱・異常動作の原因になります。		使用中や使用直後は、高温部に触れない ●やけどの原因になります。
	使用中は本体を移動しない ●やけどや吹きこぼれの原因になります。		スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）をかけない ●発火・火災の原因になります。
	炊飯中、絶対に本体に布巾などをかけない ●本体や蓋の変形や変色、火災・故障の原因になります。	 必ず守る	炊飯中の蒸気口からの蒸気や、蓋を開けたときの蒸気に気を付ける ●本体や蓋の変形・変色、やけどの原因になります。
	本体（特に蒸気口）には布巾などをかけない ●故障の原因になります。		異物は取り除く ●内釜の外側や炊飯ヒーター・温度センサーに付着した米粒や異物、水滴などは必ず拭き取ってから使用してください。
	内釜を落としたり、傷つけない ●うまく炊けない原因になります。		お手入れは本体が完全に冷めてからおこなう ●高温部に触れることによる、やけどのおそれがあります。

各部のなまえ



蒸気口

炊飯中は蒸気が出るので手や顔を近づけないでください。(やけどのおそれ)



付属品



しゃもじ



計量カップ



電源コード

各部のはたらき



※調理時間はお米の種類・室温・水温・水加減などにより多少異なります。

※3時間以上の保温は、ごはんの黄ばみやかたくなる原因になることがあります。

- ① 保温・取り消し【長押し】
「保温」モードの設定と各設定の取消をします。
- ② 予約
炊飯開始までの時間を1時間～24時間の間で30分おきに設定ができます。
- ③ 機能
炊飯モードを設定します。
タッチするたびに「炊飯」→「早炊」→「無洗米」→「玄米」の順でモードが切り替わります。
- ④ 開始【長押し】
選んだモードを開始します。
- ⑤ 「-」 マイナス
予約する時間を調整します。
- ⑥ 時間表示
〇〇の時間や予約時間を表示します。
- ⑦ 「+」 プラス
予約する時間を調整します。

保温中の時間表示



- ・保温中液晶表示が保温時間の経過を表示します。
- ・再度保温をしたいときに保温/取消を長押しすると保温が開始します。

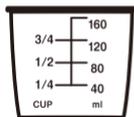


必ず守る

使用后、完全に電源を切る場合は、電源コードを必ずコンセントや本体から抜いてください。

内釜の水位目盛

付属の計量カップを使って正しくお米を計量し、水位目盛に合わせます。



- 白米は最大 2カップ (2合) まで、炊飯できます。
- 玄米は最大 1.5カップ (1.5合) まで、炊飯できます。

水位目盛は標準的な目安です。好みの硬さやお米の種類、新米度によって水加減を調整してください。

かため：水位目盛より少し少なめ
ふつう：水位目盛どおり
やわらかめ：水位目盛より少し多め

ごはんをおいしく炊くために

■お米は湿気の少ない、涼しいところ(冷蔵庫など)に保存してください。

●付属の計量カップで正確にお米を計る



※必ず付属の軽量カップで計ってください。1カップすり切り1杯は約150g(1合)です。軽量米びつや、市販のカップでは炊飯時間や炊き上がりのごはんのかたさが変わることがあります。

●洗米は手早くおこない、内釜の水位目盛を見て水加減をする

乾燥したお米は、水に浸けると一気に水分を吸収します。たっぷりのきれいな水を一気に加えて手早くかきまぜて水を捨て、2～3回すすいでください。

※お湯(35℃以上)で洗米や水加減をしないでください。

※すすぎ方が不十分だと、こげやすくなり、保温したときにおいぎつくなります。

※水位目盛は標準的な目安です。好みのかたさやお米の種類、新米度によって水加減を調整してください。

※水の量がお米に対し、正しい水量が確認をしてください。必ず平らな台の上で水加減をおこなってください。

●内釜をかるく左右に回して、お米をたいらし、炊飯器本体にセットする

●無洗米を炊くときは

無洗米と水を入れたあと、ひと粒、ひと粒が水になじむように底からよくかき混ぜてください。

※上から水を入れただけだと、お米が水になじまず、うまく炊けないことがあります。

※水を入れて白く濁るときは、1～2回水を入れ替えてすすぐことをおすすめします。白くなるのは、お米のデンプン質でぬかではありませんが、そのまま炊くと、焦げたり、うまく炊けないことがあります。

●炊きあがったらしっかりほぐす

付属のしゃもじですくうように底からほぐして、ごはん粒の周囲の水分をとばします。

※ほぐさないとお米が固まってしまいます。



注意

●指定の炊飯量以外では炊かないください。

→吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。



●内釜の外側や本体内側に水分や異物がついている場合は、きれいにふき取る

●内釜は水平にして炊飯器本体へ確実にセットする

→蒸気もれ、吹きこぼれ、故障、ごはんがおいしく炊けないなどの原因になります。

●炊飯中、本体に布巾などをかけない

→蒸気がこもり、本体や蓋の変形や変色、火災・故障の原因になります。

●付属のしゃもじか木製のしゃもじ以外は使用しない

→フッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

ごはんを炊く準備

1. 内釜・計量カップをきれいに洗います。

- 柔らかな sponsin など で洗います。

内釜を洗う場合は、11 ページのお手入れのしかた「内釜」を参照してください。



金属たわし、硬いナイロンたわしなどを使用しない

→内釜のフッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

内釜を外したままで炊飯や調理をしない

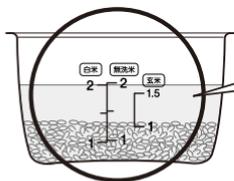
2. 付属の計量カップを使ってお米を正しく計量し内釜に入れて洗米します。

- ※お米の洗いかたは、7 ページを参照してください。
- ※指定の炊飯量以外では炊かないでください。吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。



3. 内釜に水を入れます。

- 内釜を平らな所に置いて、水位目盛を見ながら水量を調整します。
- ※水加減を間違えると吹きこぼれることがあります。



2 カップの白米を炊く場合は「白米」の2に合わせます。

- 白米は最大 2 カップ (2 合) まで、炊飯できます。
- 玄米は最大 1.5 カップ (1.5 合) まで、炊飯できます。

4. 内釜の底の水気を拭いて炊飯器本体にセットし、外蓋を「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

- 内釜を左右に動かして、本体にしっかりセットします。
- ※内釜がきちんと入っていないと、外蓋が閉まりません。
- 蒸気もれ、吹きこぼれ、故障、ごはんがおいしく炊けない原因になります。
- ※内釜の外側や炊飯器本体の内側に付着した米粒や水滴は、必ず拭き取ってください。水滴が付いていると、炊飯中に異音が出ることがあります。



外蓋を無理に閉めない

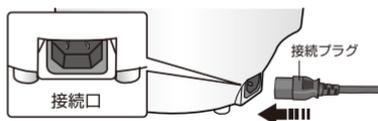
→故障の原因になります。閉まらない場合は、内釜が正しく入っているか確認してください。

内釜を長くお使いいただくには

内釜にフッ素加工がされているため、内釜で洗米せずボウル等にお米を入れて洗米してください。洗米したお米を内釜に移してから炊飯してください。

ごはんの炊きかた

1. 接続プラグを本体背面の接続口に
確実に差し込む



2. 電源プラグをコンセントに差し込む

●「ピー」と鳴り、液晶画面が下図の表示になります。



3. **機能** 機能ボタンにタッチして、炊飯モードを選択する

- タッチすることによってモードが切り替わります。
- 選択した炊飯モードのランプの点滅と液晶画面に炊飯時間が表示されます。

開始 開始ボタンを長押しして、炊飯を開始する



■「炊飯」・「早炊」・「無洗米」・「玄米」モード



- 炊飯中液晶表示が回転します。
- 炊飯完了8分前からカウントダウンされます。

4. 炊飯完了

- 「ピッ」と3回鳴って、保温モードのランプが点灯し、自動で24時間の保温に切り替わって、保温ランプが点灯します。24時間経つと保温が終了し、待機モードの表示になります。



- 保温中液晶表示が保温時間の経過を表示します。

※3時間以上の保温は、ごはんの黄ばみやかたくなる原因になることがあります。

※保温の途中で **保温** 保温 / 取り消しを長押しすると、保温が終了します。

※再炊飯時は、ほどよい時間で **保温** 保温 / 取り消しボタンを長押ししてから仕上がりを確認してください。

注意

炊飯中は、蓋を開けない
→やけどをする原因になります。

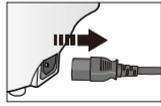
※万が一、蓋を開ける場合は、必ず電源コードを抜いて電源を落としてから開けてください。

■使い終わったら・・・

1. 必ず保温 / 取り消しボタンを長押しし、液晶画面の表示を **■** にする。
※設定がリセットされます。



2. 本体から接続プラグを抜き、コンセントから電源プラグを抜く



! 使用后「保温 / 取消」ボタンを長押しせずに接続コードを抜いた場合、最後に使用したモードが記憶されているため、再度接続後にモード設定ができません。
その場合は、「保温 / 取消」ボタンをタッチして前回の設定をリセットしてください。

■炊飯時間の目安

お米の種類	白米	早炊き	無洗米	玄米
1合・2合	約 50分	約 35分	約 50分	約 80分

※炊飯時間は炊飯量、お米の種類・室温・水温・水加減などにより多少異なります。
※玄米は 1.5合以上炊飯しないでください。炊きこぼれの原因になります。

予約設定のしかた

※炊飯開始時間の予約ができます。

1. 材料を内釜に入れ、本体にセットする

2. **機能** 機能選択ボタンにタッチして使用するモードを選択する

何時間後に炊飯を開始するか設定します

3. **予約** 予約ボタンにタッチして、**-** **+** ボタンで時間を選択する

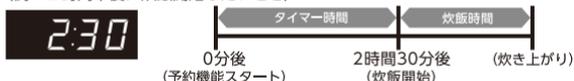
※1～24時間まで 30分単位で設定できます。
※予約ボタンにタッチしたままで早送りができます。
※予約が完了するとランプの点滅が点灯に変わります。

開始 開始ボタンを長押しして予約設定完了

4. 設定したタイマー機能がスタート

●設定した炊飯開始時間になると炊飯を開始します。
※炊飯中に液晶表示が回転し、炊飯完了8分前からカウントダウンされます。

(例：2時間半後に炊飯開始したいとき)

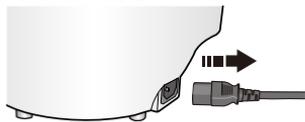


10 ※炊飯時間は炊飯量、お米の種類・室温・水温・水加減などにより多少異なります。

お手入れのしかた

注意

必ず本体から接続プラグを抜き、本体が完全に冷めてからおこなう



- 本体に水をかけたり、水洗いをしない
→感電や故障の原因になります。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・金属たわし・硬いたわしなどは使わない
→変形や変色、傷の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機での乾燥はしない
→変形や故障の原因になります。

■調理後は毎回お手入れをしてください。お手入れをしないと保温中のおい原因になります。

本体 水洗いできません。

※本体の外蓋から内蓋を外します。
外蓋内側のくぼみとつまみを手前に引いて外します。

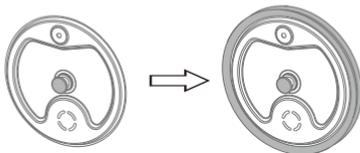
- 内側・外側を水で濡らして固く絞った布巾などで拭きます。
- 本体内側の炊飯ヒーターや温度センサーに、ごはん粒や異物などがついていたら丁寧に取り除いてください。

[内蓋の外しかた]



内蓋 使うたびに洗います。

- ①内蓋周辺のパッキンを外し、台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
 - ②乾いた布で水分を拭き取り、パッキンを内蓋の外周にゆるみがないように正しく取り付け、必ず外蓋にセットします。
- 【注】周囲のパッキン以外のパッキンは外さないでください。



[内蓋の取り付けかた]

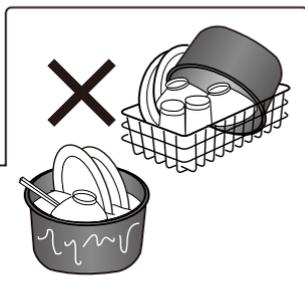


内蓋取付軸に内蓋つまみを合わせて外蓋にセットし、内蓋温度センサー穴から、温度センサーの先端が完全に表に出るように両手で押しつけて確実に取り付けてください。

内釜 使うたびに洗います。

※腐食やにおいをふせぐため、いつも清潔にしてください。

- ①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
- ②乾いた布巾で水分を拭き取り、十分に乾燥させます。



内釜に食器類などをいれて、洗いおけとして使わない
また、内釜を乾燥させるときに食器類の上にかぶせる
などして重ね置きしない

→フッ素加工面が傷ついたり、はがれたりする原因になります。

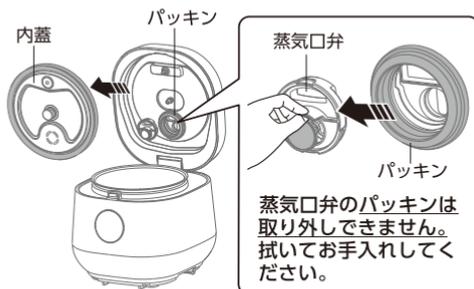
蒸気口弁 使うたびに洗います。

※内蓋を外してから、蒸気口弁のつまみを引いて
取り出して、水洗いしてください。

- ①柔らかいスポンジなどを使って全体を水洗い
します。
- ②水気を拭き取り、上下の向きを確認して
外蓋にセットし確実に取り付けます。



蒸気口弁を外したままで
絶対に炊飯をしない



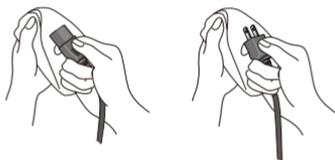
計量カップ・しゃもじ 使うたびに洗います。

- ①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
- ②乾いた布巾で水分を拭き取り、十分に乾燥させます。



接続コード 水洗いできません。

- ゴミやほこりは定期的乾いた布で拭き取ります。



故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
電源が入らない ----- ごはんが炊けてない 調理ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグや接続プラグが、根元まで確実にコンセントや本体に差し込まれていますか？ →確実に差し込んでください。 ●炊飯モードの設定をしましたか？ →機能ボタンにタッチして、ご希望の炊飯モードを選択してください。(9ページ参照) ●内釜の外側やふち、内蓋のパッキン部、ヒーター・温度センサーに異物（ごはん粒など）がついていませんか？ →炊飯前に必ず取り除いておいてください。
炊飯中に吹きこぼれる ----- 外蓋の間から 多量の蒸気もれる	<ul style="list-style-type: none"> ●水加減、お米の量は正確ですか？ →6、7、8ページを参照して正しい分量で準備してください。 ●内蓋は付いていますか？ →炊飯前に、必ず内蓋を取り付けてください。(11ページ参照) ●内釜の裏面やふち、内蓋のパッキン部、温度センサーに異物（ごはん粒など）がついていませんか？ →炊飯前に必ず取り除いておいてください。 ●お米を十分に洗いましたか？ →7、8ページを参照してください。 ●内釜が変形していませんか？ →ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
炊きあがったごはんに 芯が残る ごはんがかたすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ●水加減、お米の量は正確ですか？ →6、7、8ページを参照して正しい分量で準備してください。 ●内蓋は付いていますか？ →炊飯前に、必ず内蓋を取り付けてください。(11ページ参照) ●内釜の裏面やふち、内蓋のパッキン部、温度センサーに異物（ごはん粒など）がついていませんか？ →炊飯前に必ず取り除いておいてください。
炊きあがったごはんが やわらかい、べたつく	<ul style="list-style-type: none"> ●水加減、お米の量は正確ですか？ →6、7、8ページを参照して正しい分量で準備してください。 ●お湯(35℃以上)で洗米したり、お湯を入れて炊飯していませんか？ →お湯(35℃以上)で洗米したり、炊飯するときにお湯を使用しないでください。
保温したごはんが 黄ばんだ、かたくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間の保温をしていますか？ →3時間以上の保温は、ごはんの黄ばみやかたくなる原因になることがあります。長時間の保温は避けてください。
炊きあがったごはんから 異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●内蓋周囲のパッキンを重曹を薄めたお湯で煮沸してください。 →内蓋周囲のパッキンの取り外しかたは、11ページを参照してください。 また、においは使用を繰り返すと軽減されます。

エラーコード一覧

コード	故障内容	備考
E0	底面センサー高温警報	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 ●運転が停止してから10分程度放置してから再度炊飯してください。 ●お米と水が入っていますか？ ●油分の多いものを入れていませんか？ 上記を確認しても改善しない場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。
E1	底面センサー断線	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 お客様サポートセンターまでご連絡ください。
E2	底面センサー故障	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 ●電源コードが本体とコンセントにしっかりと接続されていますか？ 上記を確認しても改善しない場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。
E3	上部センサー断線	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 お客様サポートセンターまでご連絡ください。
E4	上部センサー故障	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 ●電源コードが本体とコンセントにしっかりと接続されていますか？ 上記を確認しても改善しない場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。
E5	上部センサー高温警報	警告音が数回鳴り、すべての動作が停止します。 ●運転が停止してから10分程度放置してから再度炊飯してください。 ●お米と水が入っていますか？ ●油分の多いものを入れていませんか？ 上記を確認しても改善しない場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。

保管 / 廃棄のしかた

保管のしかた

- 長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかりと拭き取り、ちりやホコリがかからないように袋などに入れて保管してください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- 振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
- お子様の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

製品仕様

定格電圧	AC100V～
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	240W
保温時間	最大24時間
モード	炊飯、早炊、無洗米、玄米、保温
予約	1～24時間、30分単位
容量	2合炊き（玄米は1.5合まで）
質量	約1.7kg（内釜含む）
本体サイズ	約（幅）208 ×（奥行）188.5 ×（高さ）185mm
コード長	約1.2m
付属品	計量カップ、しゃもじ、電源コード
生産国	中国

- 本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。
- 本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。
 - 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
- 乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはお客様サポートセンターにご連絡ください。

輸入元： **MARUTAKA** (株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》 TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。